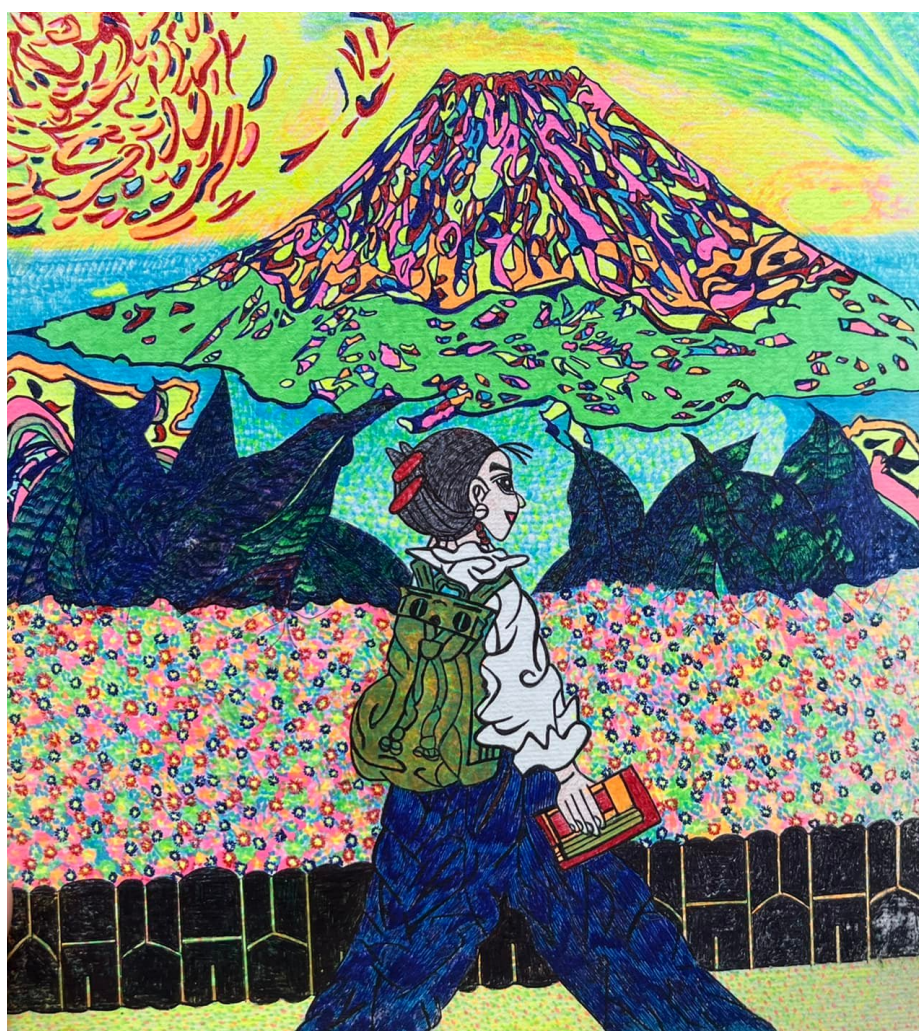




## 刑務所アート展 作品の募集案内

詩や短歌、エッセイ、絵画などの文芸作品を応募してみませんか？

募集テーマ「私の大切な時間」



作者不明 ※作者を探しています

募集締切 2022年11月末(必着)

主催 塀の内と外との交流型公募展プロジェクト

助成 東京藝大「I LOVE YOU」プロジェクト

協力 NPO 法人マザーハウス

Inter 7

## (1) 企画趣旨について

刑務所は社会からは隔絶された「見えない」場所です。そこで、表現を介して見えない壁の向こうに想像をめぐらせる機会にしたいと考えます。本プロジェクトでは、受刑者のみなさんによる文芸作品の“交流型”公募展をめざします。

みなさんから応募された作品（表現）に対して、審査委員や一般の参加者からのコメントを集め応募者に送ります。芸術の専門家はもちろん、犯罪被害・加害の当事者やその家族、その支援者の方々など、この社会に共に生きるさまざまな人々がこの表現に向き合い、応答し、刑務所の内と外との交流の回路をひらきたいと思えます。

## (2) 応募部門 ～ご希望の部門で応募してください～

### 1. 課題作品部門 作品募集テーマ「私の大切な時間」

課題作品のテーマは「私の大切な時間」です。過去にみなさんが大切にしていた時間や、今の生活のなかで大切にしたい時間、出所後などのこれからの将来に大切にしたい時間など、過去・現在・未来のどのような時間でもかまいません。

みなさんの「私の大切な時間」について表現してください。

### 2. 自由作品部門

テーマが無い方が応募しやすい方は、自由作品部門に応募してください。

今考えていること、抱えている思いや感情、誰かに伝えたいことなど、自由に表現してください。

## スケジュール

|           |                   |
|-----------|-------------------|
| 2022年8月   | 作品募集開始            |
| 2022年11月末 | 応募締切（必着）          |
| 2022年12月  | 公開審査会             |
| 2023年2～3月 | 一般公開の展覧会（東京都内を予定） |

## 応募方法

作品は一人最大3つまで応募できます。

1つの作品につき1枚の「応募用紙」をつけて以下にお送りください。

### 作品の応募先・お問い合わせ先

〒130-0024 東京都墨田区菊川 1-16-18 3F  
NPO 法人マザーハウス 理事 風間勇助 宛

## (3) 応募締切 2022年11月末 締切（必着）

## (4) 作品ジャンル

募集する作品ジャンルは次のとおりです。

|         |       |       |        |
|---------|-------|-------|--------|
| 1. 詩    | 2. 短歌 | 3. 俳句 | 4. 川柳  |
| 5. エッセイ | 6. 絵画 | 7. 書  | 8. その他 |

それぞれの作品ジャンルの説明は次を参考にしてください。

### 1. 詩

詩は、一種の言葉のリズムをもった文章表現です。自己の感情を情緒的に表現する叙情詩や、出来事を客観的に記述する叙事詩、詩句の数や配列順序に一定の形式をもっている定型詩、伝統的な詩の形式や規定にとらわれず、自由な形式・発想で作る自由詩などがあります。字数制限は、手紙（便箋）6枚以内、もしくはA4用紙1枚以内です。

例) 「かなしみ」 谷川俊太郎『二十億光年の孤独』より

あの青い空の波の音が聞えるあたりに  
何かとんでもないおとし物を  
僕はしてきてしまったらしい  
透明な過去の駅で  
遺失物係の前に立ったら  
僕は余計に悲しくなってしまった

### 2. 短歌

短歌は、和歌の一形式で五・七・五・七・七の31音で構成されます。

例) 本当のことを話せと責められて君の都合で決まる本当  
(梶野浩一『てのりくじら』より)

### 3. 俳句

俳句は、五・七・五の17音で構成され、「季語」を1つ句のなかで必ず使います。

例) 「閑かさや 岩にしみ入る 蝉の声」 (松尾芭蕉)

季語: 「蝉(せみ)」 意味: 静かだなあ。岩にしみ入るように蝉が鳴いている。

### 4. 川柳

川柳は、五・七・五の17音で構成される、風刺の詩です。

皮肉ったり自嘲したりなど、ユーモアのある人々が共感するような句を詠んでください。

例) 「まっすぐに生きてきたのに 腰まがる」 (愛知県、72歳、女性)

『シルバー川柳ベストセレクション』(公益社団法人全国有料老人ホーム協会、ポプラ社編集部)より

### 5. エッセイ

エッセイとは、自分の体験や考えを自由な形式で表現した文章のことです。

字数制限は、手紙（便箋）6枚以内もしくはA4サイズ用紙1枚以内です。

## 6. 絵画

絵画では、鉛筆やペン、その他の画材を用いて描いた絵を募集します。自身を含む人物や物、風景など自由に表現してください。

## 7. 書

毛筆と墨で書かれた言葉・文字を募集します。

## 8. その他

上記1.～7.のいずれにも当てはまらない、どのジャンルかわからないものについては、「その他」を選んでください。

### (5) 作品制作の材料の入手方法

1. 自主学习願いにより、希望する文具の使用許可を得ることができます。
2. 使用許可が認められれば、特別購入願いにより希望する文具（物品）を購入することができます。

### (6) 作品を送る方法

- 詩や短歌、エッセイ、書などの文章表現は、手紙を用いてお送りください。必要に応じて、同封許可願いを申し出てください。
- 絵については、郵送宅下げ許可願い、もしくは同封許可願いによりお送りください。  
※各種許可願いの理由欄には「外部の審査委員に評価をしていただくため作品を同封したく許可をお願いします」とお書きください。  
なお、絵画部門の審査委員は「弓指寛治さん（画家）」です。
- 「応募用紙」を忘れずに記入してください。

### (7) 応募された作品の著作権、返却の有無について

- 応募された作品の著作権はNPO法人マザーハウスに帰属します。
- 応募された作品は、各所での展示、記録集等の冊子に掲載する場合があります。
- 作品は原則返却できませんが、返却を希望される場合は、問い合わせ先までお知らせください。

### (8) 賞品について

審査員から送られた賞については、記念切手をお送りする予定です。

### (9) その他応募にあたっての注意点

- 作品の応募にあたっては「作家名（ペンネーム）」をつくってください。  
本名や個人が特定される情報は公開されません。
- 漫画やアニメのキャラクターなどの絵は著作権に抵触する場合がありますので、展示や記録集への掲載ができなくなる場合がございます。

